

平成27年度 第2回 デイサービスセンターべるグリーン 運営推進会議

日時:平成28年3月5日(土)

10:30~11:10

場所:デイサービスセンターべるグリーン

田原町自治会長		出路・田原町民生委員		利用者ご家族			
	×		×	A 様	○	B 様	○
利用者ご家族				地域包括支援センターいなえ			
C 様	○	D 様	○		○		
代表取締役		通所系サービス部長 兼責任者		生活相談員			
鈴木 則成	○	金戸 保之	○	吉田 恵美里	○	奥山 歩	○
DS 鈴の音・責任者							
長谷川 真弓	○						

1. 挨拶

鈴木ヘルスケアサービス株式会社 代表取締役 鈴木則成

2. 出席者紹介

計10名 上表参照

3. 議題

・会議の目的について

→金戸より説明する。

・デイサービスセンターべるグリーンの活動報告について

→吉田より説明と紹介する。

・意見交換

B 様より

利用者本人(妻)の認知症の症状が進行していて家では大変。デイサービスを利用している時が安心している。買い物や外に連れて行ってもらって有り難い。皆さんに迷惑かけていると思っている。自宅では半日、外に出る時もある。

A 様より

利用者本人(母)は手先が器用なので家でも塗り絵を買ってきてしている。それを上手く塗れたら褒めるようにしている。家事については、やって欲しいことはせずにやらなくていいことをするので困る。安全を考えオール電化にした。デイサービスで色々な作品を作って持って帰ってきたら部屋に飾っている。孫に見せて喜んでいる。

自宅から浜を眺めていることもある。花が好きでラジオは長続きしなかった。本人は自宅が良いと言うが、お友達もいるので交流がもてると思うからデイサービス利用は良いと思う。一昨年も怪我をして昨年も自宅の駐車場で転倒して怪我をした。病院では次に転ぶと寝たきりになると言われた。右腕も上げにくくなっているが、回復力が早く驚いている。

C 様より

デイサービスの活動は連絡帳で把握している。何をしてきたのか(機能訓練等)がよく分かる。手先が器用なのでデイサービスで何かをしてもらっていてほしい。持って帰ってくる作品を見ては、まだまだ出来る能力を持っていると安心する。

これからの季節、桜がきれいな「金沢橋」や「本庄町の土手」に行ってみてはどうか。また、子どもとのふれあい(交流)や子どもが遊んでいるのを見るだけでも微笑ましく良いのでは。次回の計画(喫茶)にある「食べること」も楽しみで家族として羨ましく思っています。

出来ることを褒めて一緒に喜び安心を与えることが一番のケアだと思っている。

D 様より

(写真で)デイサービスでの取り組みや本人(母)の表情を知ることができた。本人はデイサービスから帰ってきて「何もしていない」等と言うので色々取り組みや参加しているのに残念に思う。認知症の症状だと理解している。家で家事を分担や一緒にするが家族の負担になり、なかなか継続できないが、デイサービスで家事作業や、好きな畑をする機会があるので良いと思う。

次回開催予定:平成28年9月 土曜日(午前)